

7月より当院で、脊椎圧迫骨折に対して、
以下のような治療が受けられるようになります。※

その背中や腰の痛み

「骨折」が原因かもしれません。



脊椎圧迫骨折によって
つぶれてしまった骨

背骨が押しつぶれるように変形してしまう骨折
(脊椎圧迫骨折)のための新しい治療法

バルーン カイフォプラスティ

(経皮的後弯矯正術)を紹介します。

けいひてき こうわんきょうせいじゅつ

期待される効果

- 痛みの早期軽減
- 生活の質 (QOL) の向上
- つぶれた骨を骨折前の形に近づける

手術の特徴

- 手術は短時間 (通常、約1時間以内)
- 傷口は1cm程度 (背中側に2箇所)



通常、この手術のため
だけに、長く入院する
必要はありません。



手術の方法

手術は全身麻酔をして行ないます。ベッドにうつぶせに寝た状態で
バルーン (風船) 状の手術器具や医療用の充填剤 (骨セメント) を用い、
レントゲンの透視装置にて骨の状態を確認しながら手術を行います。



バルーン (風船) 状の手術器具



1 骨折した骨に小さなバルーン
(風船) のついた手術器具を
入れます。



2 風船を徐々に膨らませ、つぶ
れた骨を持ち上げて、できる
だけ骨折前の形に戻します。



3 風船を抜くと空間ができます。
その空間に骨セメントを充填
します。



4 手術は1時間程度で終わり、
骨セメントは手術中に固まり
ます。

イラストはイメージです。

※症状によっては適応ではない場合があります。
詳しくは整形外科担当医にお気軽にご相談ください。

担当医：元文 (げんぶん) 芳和

外来診療日：月、火、水、木 (9時～11時30分)